

# こくご

小 4 光

もくじ

		学習内容												教科書ページ																
3年のふく習1												3年のふく習2																		
26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1					
春のうた	白いぼうし(2)	白いぼうし(1)／図書館の達人になろう(1)	白いぼうし(3)	白いぼうし(4)／図書館の達人になろう(2)	漢字の組み立て／漢字辞典の使い方	漢字の組み立て／漢字辞典の使い方	春の楽しみ／聞き取りメモのくふう	話し方や聞き方から伝わること	思いやりのデザイン(1)	アップとルーズで伝える(1)／考え方と例(1)	思いやりのデザイン(2)	アップとルーズで伝える(2)	思いやりのデザイン(3)	アップとルーズで伝える(3)／考え方と例(2)	言葉のふく習1	カンジーはかせの都道府県の旅1	お礼の気持ちを伝えよう	一つの花(1)	一つの花(2)	一つの花(3)	一つの花(4)	一つの花(4)	つなぎ言葉のはたらきを知るう	つなぎ言葉のはたらきを知るう	要約するとき／新聞を作ろう	言葉のふく習2	アンケート調査のしかた	アンケート調査のしかた	あなたなら、どう言う／パンフレットを読もう	いろいろな意味をもつ言葉
56	54	52	50	48	46	44	42	40	38	36	34	32	30	28	26	24	22	20	18	16	14	12	10	8	6	4				
55	53	51	49	47	45	43	41	39	37	35	33	31	29	27	25	23	21	19	17	15	13	11	9	7	5	3				
(上)118	(上)114	(上)110	(上)102	(上)96		(上)86	(上)81	(上)67	(上)74	(上)68	(上)67	(上)60		(上)59	(上)55	(上)49	(上)59	(上)45	(上)38	(上)32	(上)30	(上)22	(上)18	(上)15	(上)12					
125	117	113	113	101		95	85	80	76	71	80	65		59	49	59	45	37	31	25	20	31	13							

学習内容	5251	504948474645444342414039383736353433323130292827
ごんぎつね(1)	ごんぎつね(4)	秋の楽しみ／クラスみんなで決めることは
ごんぎつね(2)	世界にほこる和紙(1)	世界にほこる和紙(1)
ごんぎつね(3)	世界にほこる和紙(2)	世界にほこる和紙(3)
ごんぎつね(4)	伝統工芸のよさを伝えよう 慣用句／短歌・俳句に親しもう（二）	世界にほこる和紙(3)
4年のまとめ	プラタナスの木(1)	プラタナスの木(1)
言葉のふく習4	プラタナスの木(2)	プラタナスの木(2)
感動を言葉に／冬の楽しみ 自分だけの詩集を作ろう	プラタナスの木(3)	プラタナスの木(3)
熟語の意味	プラタナスの木(4)	プラタナスの木(4)
ウナギのなぞを追つて(1)	ウナギのなぞを追つて(1)	ウナギのなぞを追つて(1)
ウナギのなぞを追つて(2)	ウナギのなぞを追つて(2)	ウナギのなぞを追つて(2)
ウナギのなぞを追つて(3)	ウナギのなぞを追つて(3)	ウナギのなぞを追つて(3)
ウナギのなぞを追つて(4)	ウナギのなぞを追つて(4)	ウナギのなぞを追つて(4)
つながりに気をつけよう	つながりに気をつけよう	つながりに気をつけよう
もしものときにそなえよう	もしものときにそなえよう	もしものときにそなえよう
調べて話そう／生活調査隊／まちがえやすい漢字	調べて話そう／生活調査隊／まちがえやすい漢字	調べて話そう／生活調査隊／まちがえやすい漢字
初雪のふる口(1)	初雪のふる口(2)	初雪のふる口(3)
言葉のふく習5	言葉のふく習5	言葉のふく習5

	110	108	106	104	102	100	98	96	94	92	90	88	86	84	82	80	78	76	74	72	70	68	66	64	62	60	58	本書のページ	
	111	112	110	109	107	105	103	101	99	97	95	93	91	89	87	85	83	81	79	77	75	73	71	69	67	65	63	61	59
			(下)	教科書ページ																									
			119	122	119	105	101	87	92	90	87	84	77			63	68	65	63	53	43	45	43	34	11	26	19	11	
			138	125	138	118	104	100	94	92	100	85	83			76	72	68	76	61	51	47	51	41	33	29	23	33	



# 3年(ふみく)習

1

1 次の一線の漢字の読みがなを書きましょう。

- ① 親を安  
心させる
- ② 強く反  
対する
- ③ 注意して書く
- ④ あさがおを育てる
- ⑤ 新作を発  
表する
- ⑥ 苦い薬を飲む
- ⑦ 写真をとる
- ⑧ プリントを配る
- ⑨ 毎日運動する
- ⑩ 酒屋をいとなむ
- ⑪ おみやげを期待する
- ⑫ ろうそくの火を消す
- ⑬ ボールが落下する
- ⑭ 笛の音が聞こえる
- ⑮ 村の住人
- ⑯ 鉄橋をわたる
- ⑰ 庭をそうじする
- ⑱ 外の様子をたずねる
- ⑲ 流氷がおしよせる
- ⑳ 山に登る
- ㉑ 体重をはかる
- ㉒ 毎日練習する

2 次の□にあてはまる漢字を書きましょう。

- |                                  |                                  |                                 |                                 |                                 |                                 |                                   |                                |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ⑮ はとを空に | <input type="checkbox"/> ⑯ ひまわりは | <input type="checkbox"/> ⑰ けいじ  | <input type="checkbox"/> ⑱ しょうぶ | <input type="checkbox"/> ⑲ てちょう | <input type="checkbox"/> ⑳ ぎんこう | <input type="checkbox"/> ㉑ い人ではない | <input type="checkbox"/> ㉒ にいく |
| す                                | はな                               | ばん                              | ぱん                              | につけける                           | ぐ                               | わる                                | びょういん                          |
| <input type="checkbox"/> ㉑ かぞく   | <input type="checkbox"/> ㉒ のきずな  | <input type="checkbox"/> ㉓ 本だなを | <input type="checkbox"/> ㉔ 医学の  | <input type="checkbox"/> ㉕ どうぐ  | <input type="checkbox"/> ㉖ あつ   | <input type="checkbox"/> ㉗ い日がつづく | <input type="checkbox"/> ㉘ 月   |
| える                               | ととの                              | ととの                             | けんきゅう                           | ぐ                               | ぐ                               | ぐ                                 | 日                              |

(4) 次の言葉を、国語じてとて出していくじゅことにならべかえて、それぞれ記印で答へましょう。

□① ア シュークリーム イ シャーベット ウ シーソー

□① 図であらわす。

□② 秋にはくりがみのる。

□③ お茶を飲んであたたまる。

□④ 道を左にまがる。

□② ア 合体 イ 合計 ウ 今週 エ 感心

□③ ア キャップ イ キック ウ キーワード

□④ ア 金魚 イ 近所 ウ 牛肉 エ 近道

□⑤ ア せまい 場所 イ 大きい 場所

□⑥ ア 高い 山に登る。 イ 低い 山に登る。

□⑦ ア 広い ひくい 軽い 暑い

(5) 次の一線のひらがなを漢字に直し、透つがなも正しく書けましょう。

う。

□① きょうは 家で 遊ぶつもりです。

□② きのうは、家で ました。

□③ あしたは、家で 予定です。

□④ 家で ば、きっと楽しいよ。

□⑤ 母に、きょうは家で と言われた。

□⑥ もつとたくさん う

□⑦ きのうは、家で だ。

(6) 次の一線の言葉と反対の意味の言葉で □ にあてはあるもの

のをあとから一ひらがえらび、書きましょ。

□① 荷物が重い。 —— 荷物が □ 。

□② とても寒い。 —— とても □ 。

□③ せまい 場所。 —— □ 場所。

□④ 高い 山に登る。 —— □ 山に登る。

広い ひくい 軽い 暑い

□⑦ きのうは、家で だ。

# 3年のひらく習

2

1 次の読みがなを漢字で書きましょう。

い いん かい

おん ど

をはかる

□① に 出 る

□② を は か る

□③ で 出 か け る

□④ の 時 間

□⑤ そ う だ ん す る

□⑥ え き い ん に 助 け ら れ る

□⑦ さ ん な 出 来 事

□⑧ バ ス の じ ょ う き や く

□⑨ 野 球 の よ う も う

□⑩ ひ の セ ー タ ー

□⑪ ひ ふ に ぬ る 薬

□⑫ ひ さ ん な 出 来 事

□⑬ ひ ふ に ぬ る 薬

□⑭ ひ さ ん な 出 来 事

□⑮ ひ ふ に ぬ る 薬

□⑯ ひ さ ん な 出 来 事

□⑰ ひ さ ん な 出 来 事

□⑱ ひ さ ん な 出 来 事

□⑲ ひ さ ん な 出 来 事

□⑳ ひ さ ん な 出 来 事

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫

□⑬

□⑭

□⑮

□⑯

□⑰

□⑱

□⑲

□⑳

□①

□②

□③

□④

□⑤

□⑥

□⑦

□⑧

□⑨

□⑩

□⑪

□⑫</

④ □ Aをあど言葉の使い方をまとめた次の表を見て、あととの問いに答えましょう。

物事	場所	方向	様子	話し手に	聞き手に
この これ	(B)	そこ	こう こんな そんなん あんな どう	近い (A)	はつきり しない
(C)	どこ	あちら	こう そんなん あんな どう	近い (A)	はつきり しない
		どちら	こう そんなん あんな どう	聞き手に	話す手に

□ ① Aにおいてはまる言葉を次から一つえらび、記号で答えましょう。

ア 話し手から遠い  
イ 聞き手から遠い

ウ 話し手、聞き手のどちらからも遠い  
エ 話し手、聞き手のどちらからも近い

□ ② BとCにおいてはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

B

C

□ ③ こそあど言葉について述べている次の文のうち、正しくないもの一つえらび、記号で答えましょう。

ア こそあど言葉は、身の回りにあるものを指ししめすときや、

何を指ししめすかをたずねるときに使う。  
イ こそあど言葉には、話や文章の中に出でてきた事がらを指ししめすはたらきもある。

ウ こそあど言葉は、指ししめすものとどれだけはなれているかで使い分ける。  
エ こそあど言葉は、使えば使うほどよい。

⑤ 次のひらがなを、ローマ字に直して書きましょう。

□ ① ねこ	.....
□ ② ひやく	.....
□ ③ こつぶ	.....
□ ④ おおさわぎ	.....

⑥ \_\_\_\_\_のじゅうしょく語がくわしく説明している言葉をそれぞれ一つずつえらび、記号で答えましょう。

- ① 小さな  
□ ② ようやく  
□ ③ たくさん
- 赤い 花が あたり一面に 工 さいて いる。  
父からの 手紙が 家に とどいた。
- お客様が 今年も 花火大会に 来た。

1  
春のうた

教科書  
上 P. 12  
S P. 13

月  
日

次の――線の漢字の読みがなを書きましょ。つ。



- ① 場面で分ける
  - ② ぶたいに登場する

- ③ 楽しい感じがする  
□④ 同じ名前を見つける

- (5) 詩を読む

□(6) 空の様子がかわる

- ⑦ 色のついた部分

- 次の読みがなを漢字で書きましょう。

- ① 本を買う ぶんこ

□ ② 紙をつみ かさねる

- ③ 本の   む  
きをそろえる

④ 新しい   て ちょう  
を買う

⑤ 本をかえす

⑥ なやみ事をさんひんする

⑦ 大学にかる

⑧ さくひんをならべる

物語や詩を真読するよりも、仮名の力で物語の世界を  
おどるおつた。( )にあたはまる言葉をおひかげにうけつけながら、  
書わせしよ。((回)言葉は一度使へばせえ。)

□① 登場人物の

□② 場面の

3

分を作る。

□④ 読む速さや、声の

□⑤ とくに聞いてほしい言葉の前やあとで、少しを取る。

調子 樣子 強く 間接 弱く 気持ち

④ 次の詩を読んで、あととの間に答へましょう。

春のうた

草野 心平

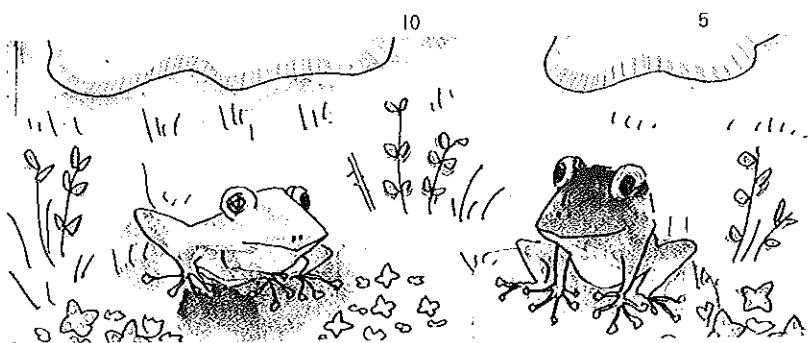
かえるは冬のあいだは土の中にいて  
春になると地上に出てきます。

そのはじめての日のうた。

ほつ まぶしいな。  
かぜは そよそよ。

ほつ うれしいな。  
みずは つるつる。  
かぜは そよそよ。  
ケルン クック。  
ああいいにおいだ。  
ケルン クック。

ほつ いぬのふぐりがさいでいる。  
ほつ おおきなくもがうごいてくる。



□(1) 4行目に「ほつ まぶしいな」とあります。何がまぶしいのでしょうか。考えて書きましょう。

□(2) 5行目に「ほつ うれしいな」とあります。何がうれしいですか。次の□にあてはまる言葉を、詩の中から書きぬいて答えましょう。

□になつて□に出られたこと。

□(3) 詩の中の四つの「ケルン クック」にはどんな気持ちがこめられていくのでしょうか。次から一つえらび、記号で答えましょう。

- |             |            |              |               |
|-------------|------------|--------------|---------------|
| ア           | イ          | ウ            | エ             |
| 外は気持ちがいいなあ。 | なんて寒いのかしら。 | おなかがすいちゃったよ。 | 土の中に帰つてねたいなあ。 |

□(4) この詩は、どんなことをうたつているのですか。次から一つえらび、記号で答えましょう。

- |            |          |            |          |
|------------|----------|------------|----------|
| ア          | イ        | ウ          | エ        |
| 雨を待ちのぞむ気持ち | 冬が去つた悲しみ | 夏を待ちのぞむ気持ち | 春が来たよろこび |

●場面と場面をつなげて、考えたことを話そう

2

## 白いぼうし(1)

## 図書館の達人になろう(1)

漢字をおぼえよう・・・・・

新しい漢字 漢字の練習をしましょう。

信	シン 例 信用	人	(9) 人
信	ヒ 例 飛行	飛	(10) 飛
信	ヒ 例 飛行	飛	(11) 飛
信	ヒ 例 飛行	飛	(12) 飛
建	ケン 例 建國	達	(13) 及
建	ケン 例 建國	達	(14) 久
建	ケン 例 建國	達	(15) 久
建	ケン 例 建國	達	(16) 久
料	リョウ 例 送料	席	(17) せき
料	リョウ 例 送料	席	(18) せき
料	リョウ 例 送料	席	(19) せき
料	リョウ 例 送料	席	(20) せき
料	リョウ 例 送料	席	(21) せき
料	リョウ 例 送料	席	(22) せき
料	リョウ 例 送料	席	(23) せき
料	リョウ 例 送料	席	(24) せき
料	リョウ 例 送料	席	(25) せき

読み方が新しい漢字 読みがなを書きましょう。

① 歌声。 ② 音声。

教科書 上 P. 15 下 P. 31

学習のポイント

- 人物の様子を表す言葉をとらえる。
- 場面と場面のつながりを見つける。

## ◆友達

漢字の練習

次の一線の漢字の読みがなを書きましょう。



□① 信号がかわる

□② 速達がどく

□③ ちょうが飛び出す

□④ 運転席にすわる

□⑤ 大きな建物

□⑥ 菜の花がさく

□⑦ 書き方の例

□⑧ 資料をさがす

□⑨ 同じ読みの漢字を書きましょう。

□⑩ 「シン」

自  
聞を読む  
がある

□⑪ 「リョウ」

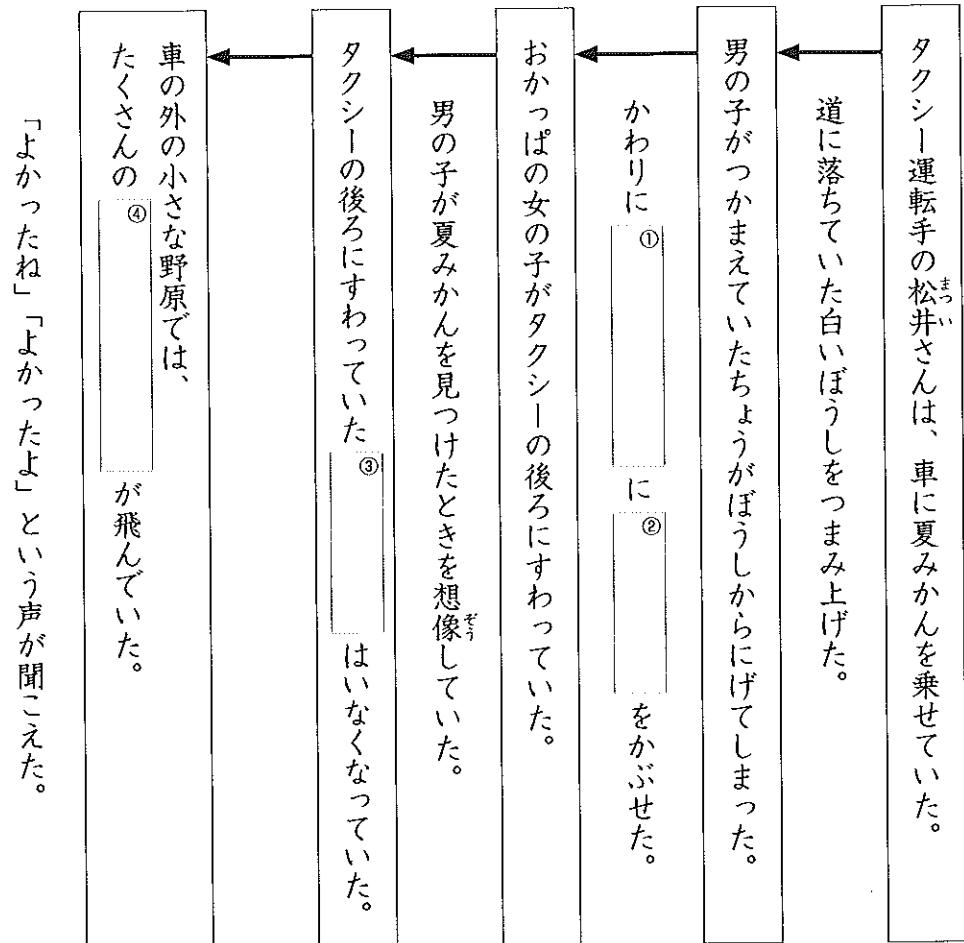
原  
手を上げる  
を調べる

学習日

月 日

## 文章の流れをつかもう

「田舎（いなか）」の内容を、物語の流れにそって次のようにまとめました。①～④にあてはまる言葉をあとからえりび、書きましょ。



ぼうし 白いちよう 夏みかん 女の子

## 言葉の意味をかくせんしよう

次の言葉の意味を書きましょ。

⑦		⑥		⑤		④		③		②		①		★
意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味
かすかに	はじける	かまえる	かかる	しあわせ	いっせいに	みんなで	かぶせる	たくし上げる	例	いきなり	例	たくし上げる	例	ズボンのすそをひざまでたくし上げる。
遠くからかすかに歌声が聞こえる。	例	えんどう豆がはじけて、中から豆が飛び出す。	例	カメラをかまえて、子どものゴールを待つ。	例	ハンカチに名前をしあわせする。	例	服のそぞらやさなどを手でまくつ上げる。	例	いきなり雨がふってきて、ずぶぬれになった。	例	いきなり雨がふってきて、ずぶぬれになった。	例	ズボンのすそをひざまでたくし上げる。

## 白いぼうし(2)

○次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

アクセルをふもうとしたとき、松井さんは、①しました。

「おや、車道のあんなすぐそばに、小さなぼうしが落ちているぞ。風がもうひとふきすれば、車がひいてしまうわい。」

緑がゆれているやなぎの下に、かわいい白いぼうしが、②

おいてあります。松井さんは車から出ました。

そして、ぼうしをつまみ上げたとたん、③何かが飛び出

しました。

「あれっ。」

もんじろちようです。<sup>①</sup>あわててぼうしをふり回しました。そんな松井さんの目の前を、ちようはひらひら高くまい上がると、な

み木の緑の向こうに見えなくなってしまいました。

「ははあ、わざわざここにおいたんだな。」ぼうしのうちに、赤いししゅう糸で、小さくぬい取りがしてあります。

「たけやまようちえんたけのたけお」

小さなぼうしをつかんで、ため息をついている松井さんの横を、15太つたおまわりさんが、じろじろ見ながら通りすぎました。

「せつかくのえものがいなくなつていたら、この子は、どんなにがっかりするだろう。」

ちよつとの間、かたをすばめてつ立つていた松井さんは、何を思いついたのか、急いで車にもどりました。

運転席から取り出したのは、あの夏みかんです。④、あたたかい日の光をそのままそめつけたような、見事な色でした。すっぱい、いいにおいが、風であたりに広がりました。

20

5

「松井さんは」という主語を全部で四つさがして線を引きましょ  
う。



場面をつかむ

「だれが (は)」 = 松井さんが

「い」 = アクセルをふもうとしたとき

「ぼうしを拾つたら、ちようがにげてし

まつた。

「ちようのかわりに、夏みかんにぼうし

をかぶせた。

松井さんの行動

主語 「だれが (は)」 = 松井さんが

「い」 = アクセルをふもうとしたとき

「ぼうしを拾つたら、ちようがにげてし

まつた。

「ちようのかわりに、夏みかんにぼうし

をかぶせた。

- (1) ①～③にあてはまる言葉を次から一つずつえらび、記号で号で答えましょう。

7点×3

21

ア ふわっと イ はつと ウ ちょこんと

① \_\_\_\_\_ ② \_\_\_\_\_ ③ \_\_\_\_\_

④ \_\_\_\_\_

7

- ア 飛んできたもんじろちようを追いはらうため。  
イ ぼうしについたどろを落とすため。  
ウ にげてしまつたもんじろちようをつかまえるため。  
エ 暑いので、ぼうしでおいで風を送るため。

松井さんは、その夏みかんに白いぼうしをかぶせると、飛ばないように、石でつばをおさえました。  
(あまんきみこ「白いぼうし」より)

25



□(3) 線②「ため息をついている松井さん」とあります。このときの松井さんはどんなことを思っていたのでしょうか。次の

□にあてはまる言葉を、文章中から書きぬいて答えましょう。

をおいた子は、

がいなくなつて、とても  
だらうなあ。

□(4) 線③「太ったおまわりさんが、じろじろ見ながら通りすぎました」とあります。このときのおまわりさんの気持ちとしてふさわしいものを次から一つえらび、記号で答えましょう。

ア 子ども用のぼうしなんか持つて何をしているのだろう。  
イ この人が運転するタクシーに乗せてもらいたいなあ。  
ウ ぼうしの持ち主をいつしょにさがしてあげよう。  
エ タクシーがこしょうして動かなくなつたのかな。

17

□(5) 線④「何を思いついたのか」とあります。松井さんは、どんなことをしようと思ったのですか。文章中の言葉を使って書きましょう。

夏みかんに

□(6) □④にあてはまる言葉を次から一つえらび、記号で書く

ウ なぜなら イ それなのに  
ウ まさか エ まるで

と思つた。  
10

10点×3 / 30

する

○次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

客席の女の子が、後ろから乗り出して、せかせかと言いました。

「早く、おじちゃん。早く行ってちょうだい。」

①松井さんは、あわててアクセルをふみました。やなぎのなみ木が、見る見る後ろに流れていきます。

「お母さんが、虫とりあみをかまえて、あの子がぼうしをそつと開けたとき——。」と、ハンドルを回しながら、松井さんは思います。「あの子は、どんなに目を丸くしただろう。」すると、ぽかっと口を〇の字に開けている男の子の顔が、見えています。「おどろいただろうな。まほうのみかんと思うかな。なにしろ、ちようが化けたんだから——。」「ふふふ。」

ひとりでにわらいがこみ上げてきました。でも、次に、

「おや。」

松井さんはあわてました。バックミラーには、だれもうつていません。ふり返っても、だれもいません。

④「おかしいな。」

松井さんは車を止めて、考え考え、まどの外を見ました。

そこは、小さな団地の前の小さな野原でした。

白いちようが、二十も三十も、いえ、もっとたくさん飛んでいました。クローバーが青々と広がり、わた毛と黄色の花の交ざったたんぽぽが、点々のもよくなっています。その上を、おどるように飛んでいるちようをぼんやり見ているうち、松井さ

20

15

10

文章中から、「せかせかと」「あわてて」「ぽかっと」を見つけて、線を引きましょう。

人物の様子を表す言葉をつかむ

様子から気持ちが想像できるね。

「せかせかと」は、落ち着きのない様子を表す言葉だよ。

(1) 線①「見る見る後ろに流れていきます」とあります。これはどんな様子を表していますか。次から一つえらび、記号で答えましょう。

「ぽかっと」はおどろいたときの顔の様子だね。

6

ア ゆっくり走っているので、やなぎのなみ木がずっと続いている様子。

イ 車が角を曲がったので、すぐにやなぎのなみ木が見えなくなつた様子。

ウ やなぎのなみ木が少ししかないので、あつという間に景色がかわつてしまつた様子。

工 車のスピードが速いので、どんどんやなぎのなみ木が遠ざかっていく様子。

(2) 文章中には、松井さんが実さいに見た場面ではなく、想像した

んには、こんな声が聞こえできました。

「よかつたね。」

「よかつたよ。」

「よかつたね。」

「よかつたよ。」

それは、シャボン玉のはじけるような、小さな小さな声でした。  
車の中には、まだかすかに、夏みかんのにおいがのこっていました。

30

25

(あまんきみこ「白いぼうし」より)



場面が書かれている部分があります。その場面のはじめの五字を書きぬいて答えましょう。(一や。や「」も一字に數えます。)

□(3) 線② 「ちようが化けた」とあります。ちようは何に化けたのですか。文章中から四字で書きぬいて答えましょう。

13

□(4) 線③ 「だれもいません」とあります。客席に乗っていたはずの女の子はどうなつたと考えられますか。文章中から書きぬいて答えましょう。

25  
にもどつた。

□(5) 線④ 「松井さんは車を止めて」とあります。そこはどこでしたか。文章中から書きぬいて答えましょう。

25

□(6) はじめに、「女の子」が「せかせかと」言つたのはどうしてだと思いますか。「男の子」「野原」という言葉を使って、考えて書きましょう。

16

## 漢字を書こう

新しい漢字 次の読みがなを漢字で書きましょう。

□① 赤 [しん] と  
□② [そく] たつ で出す

□③ 外に [たて] もの び出す

□④ [うん] てん せき の花畠 [りょう]

□⑤ 四角い [れい] を見て書く

□⑥ [な] の花畠

今までに習った漢字 次の読みがなを漢字で書きましょう。

□① 色のハンカチ [みどり] がる

□② 角を右に [ま] がる

□③ お [きやく] さんをよぶ

□④ ドアを [あ] ける

## 言葉を使いこなそう

次の言葉の使い方として合つものをあとから一つずつえらび、記号で答えましょう。

□① 「せかせかと」

ア とても天気がよくせかせかとした朝だ。

イ 大きな川がせかせかと流れている。

ウ 母はせかせかと動きまわっている。

□② 「みるみる」

ア 大雨で川の水かさがみるみるふえた。

イ 先生に当てられて、みるみる答えた。

ウ 夜空には星がみるみるとまたたいていた。

エ みるみるとした美しい自然が広がっていた。

□③ 「じろじろ」

ア あちらからじろじろと人が近づいてきた。

イ 少年は、ぼくの顔を長い間じろじろ見ていた。

ウ ジロジロとした暑さが毎日つづいている。

エ とても長い時間、じろじろ待たされた。

□④ 「ひらひら」

ア ちょうどちよがひらひら飛んでいる。

イ 雨がひらひらふっている。

ウ ふとんをひらひらかぶせる。

エ 白い雲がひらひら流れている。

## 文を書いてみよう

1 次の言葉の意味として空白のあとから一つえらび、記号で答えましょう。

目を丸くする

ア 楽しむ  
イ おどろく  
ウ 悲しむ  
エ よろこぶ

2 正しい意味で「目を丸くする」を使っているものを次から一つえらび、記号で答えましょう。

ア 女の子が犬の頭を目を丸くしてなでる。  
イ かわいがっていた鳥がにげてしまい、目を丸くして泣いた。  
ウ 手品しのふしぎなマジックに目を丸くした。  
エ 今にもねてしまいそうに、目を丸くする。

3 「目を丸くする」という言葉を使って、短文を書いてみましょう。

ア 黄色  
エ 夏みかん  
イ さわやかな  
オ すっぱい、いい  
ウ 元気な

「おじや色を表す言葉から、場面の様子や人物の気持ちを読み取る。  
→物語全体のつながりをとらえることができる。」

## ふり返る

★ 「目を丸くする」をふり返って、次のような表にまとめます。においや色の表現から、どのような様子や気持ちが分かりますか。(1)～(5)にあてはまるものがあとからえらび、記号で答えましょう。

において	色	場面の様子・人物の気持ち
緑がゆれているやなぎの下のかわいい白いぼうし	①	天気のよい 様子
風がふいて、夏みかんのにおいがあたりに広がった	②	松井さんが急にいいことを思いついた
水色の新しい虫とりあみ	③	男の子の様子
クローバーが青々と広がり、わた毛とさしている	④	ちょうどがうれしそうに飛んでいる
車の中にかすかにおいがのこっている	⑤	松井さんが今日一日のことを行なっている



# 練習しよう

1 次の線の漢字の読みがなを書きましょう。

- |                                    |                                    |
|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ① 良薬 口に苦し | <input type="checkbox"/> ② 日照りが続く  |
| <input type="checkbox"/> ③ 热い湯     | <input type="checkbox"/> ④ 府立の図書館  |
| <input type="checkbox"/> ⑤ 園児が遊ぶ   | <input type="checkbox"/> ⑥ 関所を通る   |
| <input type="checkbox"/> ⑦ 辞典で調べる  | <input type="checkbox"/> ⑧ 成り立ちを知る |
| <input type="checkbox"/> ⑨ 漢字の訓読み  | <input type="checkbox"/> ⑩ 言葉を分類する |
| <input type="checkbox"/> ⑪ 正しい書き順  | <input type="checkbox"/> ⑫ わたしの愛読書 |
| <input type="checkbox"/> ⑬ 昨夜の出来事  | <input type="checkbox"/> ⑭ 城が見える場所 |
| 2 次の漢字の一部に合つ部首を線で結びましょう。           |                                    |
| <input type="checkbox"/> ① 化・采・楽   | <input type="checkbox"/> ② 斤・首・隹   |
| <input type="checkbox"/> ③ 音・亜・咸   | <input type="checkbox"/> ④ 木・可・乍   |

3 次の部首の名前を（ ）に書きましょう。また、その部首はどのような意味の漢字を作っているかをあとから一つずつえらび、記号で答えましょう。

- |                              |    |    |
|------------------------------|----|----|
| <input type="checkbox"/> ① 門 | 名前 | 意味 |
| <input type="checkbox"/> ② 丂 | 名前 |    |
| <input type="checkbox"/> ③ ツ | 名前 |    |

ア 空からふるものや、天気に関係した漢字  
イ 火や、あついものに関係した漢字  
ウ とびらや、出入りするところに関係した漢字

4 次の説明に合つ言葉をあとから一つずつえらび、記号で答えましょう。

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> ① 漢字を分類するとき、形のうえで目印とする部分。     | <input type="checkbox"/> ② 漢字を組み立てている、点や線の数を全部足した数。 |
| <input type="checkbox"/> ③ 漢字の音や訓の読み方を手がかりに漢字辞典を引くやり方。 | <input type="checkbox"/> ④ 漢字の読み方・意味・使い方を調べるための書物。  |

7

春の楽しみ／聞き取りメモのぐぶう  
話し方や聞き方から伝わること

# 新しい漢字——漢字の練習をしましよう

1 次の――線の漢字の読みがなを書きましょ。

□① ことばを覚える

□② 時間を伝える

弥生  
お花見  
新茶

八十八夜　こいのぼり

□③ 使い方を説明する

□④ 好きな教科

□⑦ 目的をたしかめる

春の行事とその行事に関係あるものをまとめました。〔 〕にあてはまる言葉をあとから一つかつえりび、書きましょ。

五月	四月	三月	月 別のよび方
皇 月 さつ き	□ ③	□ ①	
こどもの日	□ ⑥	□ ④	ひな祭り
□ ⑧	□ ⑦	□ ⑤	行事に 関係のある言葉

(3) 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

これから、図書委員会の活動について話します。

① 図書委員会のいちばんの楽しみは、なんといってもたくさん

の本にふれることができます。学校図書館には、ちいさの図書館と同じくらいいろいろな種類の本があります。

② 図書委員の仕事は主に次の三つです。一つ目は、図書の貸し出しが返さやくの受け付けです。これは四年生から六年生までの委員で当番を決めてやります。二つ目は、本の整理です。三つ目は、年に三回の図書館だよりの作成です。

③ 図書委員は、とにかく本が好きな人におすすめです。また、整理整頓とんがとく意な人も向いています。たくさんの本を分類して整理する仕事もあるからです。本の分類はむずかしいところもありますが、六年生の委員のみなさんがていねいに教えてくれるので安心です。

④ みなさんも、図書委員会に入つて、楽しい本の世界をのぞいてみませんか。

□(1) 右の説明を聞いた人が、次のようなメモを取りました。このメモは、図書委員会の何についてのメモですか。文章中から二字で書きぬいて答えましょう。

- ① 貸し出しと返さやくの受け付け
- ② 本の整理
- ③ 図書館だよりの作成

□(2) 図書委員会のいちばんの楽しみは、どの段落に書かれていますか。段落番号で答えましょう。

□(3) 図書委員はどんな人におすすめですか。かじょう書きで二点にまとめて書きましょう。

④ 次の言葉を、上のように話しかけたときに、相手はどうのうに受け止めるでしょうか。合つものを線で結びましょう。

□ 「わたしがやります」

相手を見て明るい声で言う。

安心してたのもう。

相手を見ずに小さな声で言う。

やりたくないのかな。

大きく強い声でらんぱうに言う。

自信がないのかな。



## 文章の流れをつかもう

「アップとルーズで伝える」の内容を、文章の流れにそつて次のようにまとめました。①～⑤にあてはまる言葉をあとから選び、書きましょう。

広いはんいをうつすとり方→①  
ある部分を大きくうつすとり方→②

どんなちがいがあるでしょう

アップ→③  
部分の様子がよく分かる。

ルーズ→④  
はんいの様子がよく分かる。

アップとルーズには、それぞれ伝えられることと伝えられないことがある。

⑥ でもアップとルーズどちらで伝えるかによって伝わる内容がかわってしまう場合がある。



送り手が、伝えたいことにはあわせて使い分ける必要がある。

アップ 同じ内容 ルーズ  
細かい 広い

次の言葉の意味を書きましょう。

## 言葉の意味をかくにんしよう

たれまく 例 市役所の建物に節水のたれまくがかかる。  
主張などを簡単に書いて高い所から下げる細長い布。

ほぼ 例 宿題はほぼやり終えた。

こうふん 例 ガイアたりぬかれたりの試合にこうふんする。

うつむく 例 はずかしくてうつむいた。

ほんとう 例 一学期に習ったはんいから出題します。

はんい 例 クラスのみんなが優勝に向けて一體となる。

うつむく 例 しんけんな顔つきでテストをとく。

顔つき 例 おうじる

うつむく 例 注文数におうじて作る量を決める。

⑦		⑥		⑤		④		③		②		①		★
意味	言葉													
	おうじる		うつむく		ほんとう	たれまく								